

2020 年度予算案に対する組み替え案

日本共産党名古屋市議員団

1. 組み替えを求める理由

河村市長が提案した 2020 年度予算案は、敬老パスの利用回数を制限し、学校給食の値上げに対する手立てもなく、後期高齢者医療保険料を値上げするなど市民負担の拡大をすすめる、金持ち優遇減税をテコに公立保育所の民間移管、小学校給食調理業務の外部委託をさらにすすめるものです。

その一方で、名古屋城天守閣木造復元や笹島地下通路建設、リニア開業を前提とした名古屋駅前再開発、中部国際空港二本目滑走路建設など、不要不急の大型開発事業を展開しています。

消費税増税の打撃に加え、新型コロナウイルスの影響が経済に追い打ちをかける中、市民のいのちと暮らし、営業を守る予算がいま求められています。

以上の理由から、一般会計予算の組み替えを要求します。

2. 組み替えの基本方針

以下の基本方針で予算の組み替えを行います。

- ① 金持ち優遇の市民税 5%減税の実施はただちに中止し、減税の財源確保のために行われる公的事業の民間移管、委託などを中止します。
- ② 新たな税金の浪費につながる大型開発事業、市民生活に不要不急な事業は中止します。
- ③ 市民税 5%減税の中止や大型開発事業の見直しなどで確保した財源を活用し、市民のいのちと暮らし、営業を守るための事業の創設・拡大を図ります。

3. 組み替えの具体的内容

- ① **金持ち優遇の市民税 5%減税の実施はただちに中止し、公的事業の民間移管、委託などを中止します。**
 - (ア) 市民税 5%減税
 - (イ) 公立保育所の社会福祉法人への移管
 - (ウ) 小学校給食調理の外部委託
 - (エ) 小中学校の統廃合
- ② **新たな税金の浪費につながる大型開発事業、市民生活に不要不急な事業は中止します。**
 - (ア) 中部国際空港関連（二本目滑走路建設促進期成同盟会への負担金支出、今後の施設整備に向けた本市への影響調査）
 - (イ) 木曾川水系連絡導水路事業に係る工業用水道事業会計への出資

- (ウ) 国際展示場関連（第一展示館の移転改築、コンベンション施設の整備、拡張整備に係る基本計画の策定）
- (エ) 名古屋城天守閣木造復元関連（同事業資金の貸付、金シャチ横丁第二期整備調査）
- (オ) 国直轄道路事業負担金の支出（近畿自動車道伊勢線）
- (カ) リニア中央新幹線開業に向けた名古屋駅ターミナル機能の強化
- (キ) ささしまライブ 24 地区への地下公共空間の基本設計等
- (ク) 水源施設建設出資金（揖斐川分）
- (ケ) 名古屋高速道路公社への出資金・建設資金貸付金（黄金 IC 拡張含む）
- (コ) 高級ホテル立地促進事業
- (サ) 社会保障・税番号制度の情報連携基盤システムの運用
- (シ) 住民基本台帳ネットワークシステムの運用及び社会保障・税番号制度関連事務
- (ス) 国民保護業務

③ 市民税 5%減税や大型開発事業の中止などで確保した財源を活用し、市民の福祉・くらし・子育て・防災のための事業の創設・拡大を図ります。

- (ア) 後期高齢者医療保険料の値上げの中止
- (イ) 国民健康保険料の子どもに係る均等割の廃止
- (ウ) 介護保険料の一人年平均 3 千円値下げ
- (エ) 学校給食費の値上げ中止および第三子以降無償化のための助成の創設
- (オ) 子ども医療費の無料制度を通院にも 18 歳までに拡大
- (カ) 奨学金返還支援制度の創設
- (キ) 高等学校給付型奨学金の非課税全世帯支給
- (ク) 私立高等学校授業料補助を全世帯対象に拡大（現行制度の支給対象外一人年 1 万円支給）
- (ケ) 小学校 3 年生までの 30 人学級及び中学校 2 年生までの 35 人学級の実施
- (コ) 商店リフォーム助成の創設
- (サ) 住宅・マンションに対するリフォーム助成の創設
- (シ) 災害対策事業基金への財源繰り出し
- (ス) 原爆ポスター展の開催費助成

④ その他

- (ア) 議員団派遣（海外）の中止

以上